

## わくわく体験! 凧作り・餅つき大会 NO.01

マイシティモバラ



▲私の描いた凧。高く上がるかな？

12月14日、豊岡地域子どもたちが、豊岡福祉センターで伝統の凧作りと、昔ながらの餅つきを体験しました。本納凧保存会の指導のもと、思い思いの絵を描いた凧に糸を通し、センター隣の広場で凧上げを楽しみました。力いっぱい走って、空高く飛ばした凧を大切にしまった後、昔ながらの臼と杵を使って、力いっぱい餅をつきました。

主催した豊岡地区社会福祉協議会の皆さんは、美味しそうにお餅をほおぼる子供たちの姿を見て、目を細めていました。

## マイシティモバラ

私たちの街…もばら

このコーナーでは、市内のできごとを写真と文章でお知らせします。



▲力いっぱいお餅をついたよ!

## NO.04 災害に備えて

マイシティモバラ



▲第1避難所「六田台コミュニティセンター」に避難している様子

六田台自主防災団は11月9日、六田台地区全222世帯を対象に地震を想定した避難訓練を実施し、180人が参加しました。

同地区全体を対象にした訓練は今回が初めて。参加者は地震発生時の統一行動を体験し、防災意識を高めました。

## NO.02 「善意の山」福祉活動に役立ってます!

マイシティモバラ



▲茂原市長寿クラブ連合会の会員によって金種別に仕分けされました

茂原市長寿クラブ連合会は12月11日、茂原市社会福祉協議会の「歳末たすけあい運動」へ「まごころ募金」802,304円を寄附しました。この募金は、同連合会の会員が日頃から貯めた小銭や寄附を募って集まったもので、地域福祉活動の推進に役立てられます。

集計会場では、金種別に仕分けられた硬貨が山のようになっていました。

## 今年もお目見え! ジャンボ門松 NO.05

マイシティモバラ



▲1月10日まで飾られ、ドライバーの安全を見守りました

昨年末、茂原交通安全協会茂原支部二宮地区は、市内真名の茂原街道沿い広場にジャンボ門松を設置しました。

高さ7.5メートルのジャンボ門松に「思いやり ゆとり運転 千葉の道」との交通安全の標語も掲げられ、道行く市民やドライバーらの目を引いていました。

## 「元気な老後」と「その人らしい最期」を考えよう! NO.03

マイシティモバラ



▲おだやかな優しい口調で語りかける村松氏

12月7日、長生郡市広域市町村圏組合と千葉県共催による「平成25年度長生郡市地域医療フォーラム」が市民会館で開催されました。

長生郡医師会で救急医療を担当している宍倉朋胤先生による「救急搬送の実情から考える高齢者の健康」、在宅看護研究センターLLP代表の村松静子氏による「高齢者の終末期医療を考える～在宅看護の立場から～」と題した講演が行われ、参加した多くの方々はみな真剣な面持ちで聞き入っていました。